年間授業計画　新様式

東京都立世田谷泉　　高等学校　　令和７年度　教科：　　芸術・音楽　　科目：　音楽Ⅰ

教　科：　芸術・音楽　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象年次・講座：　1～４　　年次　①②③④

教科担当者：　①田中　愛　　②田中　愛　　③上川貴大　　④

使用教科書：　（　音楽Ⅰ　Tutti＋　　）

教科　芸術・音楽　　の目標：

【知識及び技能】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景等との関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受したことの関わりについて考え、どのように表すかについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A 未知なる音楽の世界を求めて 【知識及び技能】 基本的な姿勢や呼吸等の身体の使い方を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 曲の雰囲気を感じながら自己のイメージをもって歌う。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱活動に取り組む。	・オリエンテーション ・校歌 ・歌声づくりのエクササイズ ・J-POP「君に届くまで」 「優しい子」 ・８声のカノン ・季節の歌　等	○				【知識及び技能】 基本的な姿勢や呼吸等の身体の使い方を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲の雰囲気を感受しながら、自己のイメージをもって歌っている。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	B ギターでメロディーを弾こう 【知識及び技能】 ギターの奏法や特徴について知る 【思考力、判断力、表現力等】 タブ譜を見て演奏し、曲のイメージをもって演奏する。 【学びに向かう力、人間性等】 演奏を楽しみながら主体的に練習に取り組もうとする。	○ギター ・音階、メロディー演奏 ・色々なギター奏法について		○		○	【知識及び技能】 ギターの奏法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分でタブ譜を見て演奏し、イメージをもって演奏しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 演奏を楽しみながら主体的に活動しようとしている。	○	○	○	8
	C 日本歌曲を歌おう 【知識及び技能】 音楽の構造や歌詞との関わりについて理解しようとする。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、曲の雰囲気を感受して歌おうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語の抑揚と旋律の流れの関係に関心をもち、取り組む。	○日本の歌曲 「この道」「椰子の実」	○			○	【知識及び技能】 音楽の構造や歌詞との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、曲の雰囲気を感受して歌おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語の抑揚と旋律の流れの関係に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	D 西洋音楽の源流を耳でたどろう 【知識及び技能】 音楽の構造や音階の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解しようとする。 【思考力、判断力、表現力等】 旋法の特質や雰囲気を感受して、音楽の上	○西洋音楽の源流 ・色々な音階 ・旋法を使った創作 ・西洋音楽史					【知識及び技能】 音楽の構造や音階の特徴、歴史的背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 旋法の特質や雰囲気を感受して、創作をしている。 【学びに向かう力、人間性等】				

	さを味わうと共に旋律を作る。 【学びに向かう力、人間性等】 中世からルネッサンスの音楽の文化・歴史的背景に関心をもち、主体的に鑑賞や創作に取り組もうとする。		○		○	○	中世からルネッサンスの音楽の文化・歴史的背景に関心をもって、主体的に鑑賞や創作に取り組んでいる。	○	○	○	4
	E イタリアの民謡や歌曲 【知識及び技能】 言葉の特性に応じた発声や表現上の効果について理解しようとする。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、その特質や雰囲気を感受しながらイメージをもって歌おうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 イタリア語の言葉の特性や表情豊かに歌うことに関心をもち、主体的に歌唱に取り組もうとする。	○イタリア語の歌 ・カンツォーネ 「我が太陽」「Santa Lucia」 「Caro mio ben」	○			○	【知識及び技能】 言葉の特性に応じた発声や表現上の効果について理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、その特質や雰囲気を感受しながらイメージをもって歌おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 イタリア語の言葉の特性や表情豊かに歌うことに関心をもち、主体的に歌唱に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	F 物語と音楽との関わりに注目しよう 【知識及び技能】 オペラ等の総合芸術の特性や歴史的背景について知ろうとする。 【思考力、判断力、表現力等】 歌い方の特徴や雰囲気を感受しながら曲全体の中でどのような役割をしているかイメージをもって鑑賞しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】 物語と音楽が関わり合いながらどのような表現上の効果をもたらしているのか、主体的に取り組もうとする。	○西洋の総合芸術 ・オペラ「魔笛」または ミュージカル				○	【知識及び技能】 オペラ等の総合芸術の特性や歴史的背景について知ろうとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 歌い方の特徴や雰囲気を感受しながら曲全体の中でどのような役割をしているかイメージをもって鑑賞しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 物語と音楽が関わり合いながらどのような表現上の効果をもたらしているのか、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	G リズムを体で表現しよう 【知識及び技能】 様々なリズムの表現の仕方を知り、拍子に合わせて表現しようとする。 【思考力、判断力、表現力等】 リズム、速度、強弱等を知覚し、全体のバランスを考えて表現しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】 体の様々な部位を使って音色や構成を工夫して創作し、協力して演奏する。	○リズムを楽しむ ・テーブル・ミュージック ・ボディーパーカッション 「Wind from the south」	○		○		【知識及び技能】 様々なリズムの表現の仕方を知り、拍子に合わせて表現しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 リズム、速度、強弱等を知覚し、全体のバランスを考えて表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 体の様々なb部位を使って音色や構成を工夫して創作し、協力して演奏している。	○	○	○	4
	H 古の音楽に思いをはせよう 【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解しようとする。 【思考力、判断力、表現力等】 雅楽の特質や雰囲気を感受しながら、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴こうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 雅楽の楽器の音色や奏法、楽器の構造、管弦の響きに関心をもち、主体的に取り組もうとする。	○日本の音楽 ・雅楽　他				○	【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 雅楽の特質や雰囲気を感受しながら、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴こうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 雅楽の楽器の音色や奏法、楽器の構造、管弦の響きに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	3
	I ドイツ歌曲の魅力 【知識及び技能】 言葉の特性に応じた発声や表現上の効果について理解しようとする。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、その特質や雰囲気を感受しながらイメージをもって歌おうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の言葉の特性や表情豊かに歌うことに関心をもち、主体的に歌唱に取り組もうとする。	○ドイツ歌曲 ・２つの「野ばら」 ・西洋音楽史	○			○	【知識及び技能】 言葉の特性に応じた発声や表現上の効果について理解しようとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、その特質や雰囲気を感受しながらイメージをもって歌おうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の言葉の特性や表情豊かに歌うことに関心をもち、主体的に歌唱に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	J ギターで弾き語りをしよう 【知識及び技能】 コードについて知り、左指の位置を覚える。 【思考力、判断力、表現力等】	○ギター ・コードについて ・コード演奏 ・弾き語り					【知識及び技能】 コードについて理解し、左指でコードを押さえることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 メロディーにのって、コードを演奏をしている。				

	【思考力、判断力、表現力等】 曲のイメージをもち、拍子にのった演奏をする。 【学びに向かう力、人間性等】 コード演奏を楽しみながら弾き語りをする。			○		○	メロディーにのって、コードを演奏をしている。また、強弱やリズム等、曲想を考えて演奏している。 【学びに向かう力、人間性等】 コード演奏を楽しみながら主体的に練習し、弾き語りをしようとしている。	○	○	○	8
	K オーケストラ魅力 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の楮言うとの関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、強弱、構成等を知覚し、特質や雰囲気を感受し、音楽のよさや美しさを味わって聴こうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 オーケストラの様々な楽器の音色や響き、ボレロのリズムの繰り返しや２つの旋律の組み合わせの効果に関心をもち、主体的に取り組もうとする。	○オーケストラの曲 ・バレエ音楽「ボレロ」等				○	【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、強弱、構成等を知覚し、特質や雰囲気を感受し、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 オーケストラの様々な楽器の音色や響き、ボレロのリズムの繰り返しや２つの旋律の組み合わせの効果に関心をもち、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	3
後期	L ピアノの歩みとその音楽 【知識及び技能】 時代と共に変化したピアノの特徴やピアノ曲との関係についてついて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 曲の雰囲気を感受しながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴こうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 時代と共に変化したピアノに応じてピアノ曲の可能性も広がったことに関心をもち、主体的に取り組もうとする。	○さまざまな時代のピアノ曲 ・ピアノの歴史 ・西洋音楽史				○	【知識及び技能】 時代と共に変化したピアノの特徴やピアノ曲との関係についてついて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 曲の雰囲気を感受しながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 時代と共に変化したピアノに応じてピアノ曲の可能性も広がったことに関心をもち、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	3
	M 混声合唱を美しく響かせよう 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。また、他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌う。 【思考力、判断力、表現力等】 曲の特質や雰囲気を感受しながら、イメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもとうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との調和を意識して歌うことや、曲想や歌詞への内容を理解しながら歌唱表現を創意工夫することに関心をもち主体的に取り組もうとする。	○混声合唱 ・「南海譜」他	○				【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。また、他者との調和を意識して歌う技能、表現形態の特徴を生かして歌っている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲の特質や雰囲気を感受しながら、イメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との調和を意識して歌うことや、曲想や歌詞への内容を理解しながら歌唱表現を創意工夫することに関心をもち主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	N 総合芸術における音楽の魅力 【知識及び技能】 日本の伝統芸能の特徴について知る。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の総合芸術特有の表現の仕方を感受し、イメージをもって鑑賞しようとする。 【学びに向かう力、人間性等】 物語や言葉と音楽の関わりや他の文化が互いにどのように影響をしあって発展してきたかに関心をもち、主体的に取り組もうとする。	○日本の総合芸術 ・歌舞伎「勧進帳」または 文楽「国姓爺合戦」				○	【知識及び技能】 日本の伝統芸能の特徴について知ろうとしている。 【思考力、判断力、表現力等】 日本の総合芸術特有の表現の仕方を感受し、イメージをもって鑑賞しようとしてる。 【学びに向かう力、人間性等】 物語や言葉と音楽の関わりや他の文化が互いにどのように影響をしあって発展してきたかに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	4
	O 世界のさまざまな音楽の魅力 【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりや特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の諸民族の様々な音楽表芸の多様性を捉え、それぞれの音楽が生み出す特質や雰囲気を感受しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴こうとする。 【学びに向かう力、人間性等】 諸民族の楽器や声の音楽に関心をもち、日本民謡の比較を通して固有性、共通性を考えようとする。	○世界のさまざまな音楽 ・アジアの音楽 ・世界の声の音楽 ○日本の民謡				○	【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりや特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の諸民族の様々な音楽表芸の多様性を捉え、それぞれの音楽が生み出す特質や雰囲気を感受しながら、音楽のよさや美しさを味わって聴こうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 諸民族の楽器や声の音楽に関心をもち、日本民謡の比較を通してお有性、共通性を考えようとしている。	○	○	○	4
	P リズムを楽しむ 【知識及び技能】 ボディーパーカッションのコツを覚え、拍子にのってリズム表現をする。 【思考力、判断力、表現力等】 リズム、強弱、構成を知覚し、どのように表現するかイメージをもって演奏する。 【学びに向かう力、人間性等】 他のパートとの関わりも考えながら、曲全	○ボディーパーカッション ・Hit the Beat		○			【知識及び技能】 ボディーパーカッションのコツを覚え、拍子にのってリズム表現をしている。 【思考力、判断力、表現力等】 リズム、強弱、構成を知覚し、どのように表現するかイメージをもって演奏している。 【学びに向かう力、人間性等】 他のパートとの関わりも考えながら、曲全体がバランスよくまとまるように協働的に活動に取り組	○	○	○	4 合計

	体がバランスよくまとまるように協働的に活動に取り組もうとする。						もうとしている。				78

年間授業計画　新様式

東京都立世田谷泉　高等学校　令和７年度　教科：　芸術・音楽　科目：　音楽Ⅱ

教　科：　芸術・音楽　　科　目：　音楽Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象年次・講座：　２～４　年次　②

教科担当者：　①　　②田中　愛　　③　　④

使用教科書：　（　音楽Ⅱ　Tutti＋　　）

教科　芸術・音楽　　の目標：

【知識及び技能】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　音楽Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個性豊かな音楽表現を創意工夫できるようにするために、必要となる技能を身に付け高めることができるようにする。	音や音楽を知覚・感受し、思考・判断する過程を充実させ、音楽を評価しながら、そのよさや美しさを深く味わって聴く力を高める。	音や音楽と生活や社会とのかかわりについて考え、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度や、音や音楽の良さや美しさなどを自ら進んで感じ取ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A オリエンテーション、J-POP 【知識及び技能】他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	○「Pretender」 ○「見上げてごらん夜の星を」 ○「Hum With Me..」 ○季節の歌 ◆Review of Basics①② ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	6
	B アヴェ・マリア、西洋音楽史 【知識及び技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わう。 【学びに向かう力、人間性等】文化的・歴史的背景との関わりを理解しながら比較鑑賞する学習に関心をもつ。	◆様々な時代の作曲家による歌曲や合唱曲の「アヴェ・マリア」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わっている。 【学びに向かう力、人間性等】文化的・歴史的背景との関わりを理解しながら比較鑑賞する学習に関心をもっている。	○	○	○	6
	C アルトリコーダー、アンサンブル 【知識及び技能】曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能、他社との調和を意識して演奏する技能を身に付け、器楽で表す。 【思考力、判断力、表現力等】　個性豊かに器楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】楽器の奏法を身に付けることや音楽ひょうげんを創意工夫しながらアンサンブル活動をすることに関心をもつ。	リコーダー二重奏 □「Down by the sally gardens」 □「交響曲第1番」から第4楽章 □カノン集 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末		○		○	【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わっている。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的・歴史的背景との関わりを理解しながら比較鑑賞する学習に関心をもっている。	○	○	○	10
	D 日本歌曲 【知識及び技能】曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受する。 【学びに向かう力、人間性等】日本語の言葉の特性を捉えながら自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫することに関心をもつ。	○「からたちの花」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わっている。 【学びに向かう力、人間性等】 文化的・歴史的背景との関わりを理解しながら比較鑑賞する学習に関心をもっている。	○	○	○	4
	E　日本の音楽、音風景 【知識及び技能】日本の音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】日本の音楽の響き、楽器の音色や奏法、構造などに関心をもつ。	◆日本の音楽 ◎箏曲「六段の調」 ◆日本の音風景～四季の音楽～ ◎「春の海」/雅楽「春庭花」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末				○	【知識及び技能】 日本の音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】日本の音楽の響き、楽器の音色や奏法、構造などに関心をもっている。	○	○	○	6
	F　イタリア歌曲 【知識及び技能】曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】個性豊かに歌唱表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】イタリア語の言葉の特性を捉えながら自己のイ	○「Piacer d'amor」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 日本の音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わり、郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 個性豊かに歌唱表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の音楽の響き、楽器の音色や奏法、構造など	○	○	○	4

	メージをもって歌唱表現を創意工夫することに関心をもつ。						に関心をもっている。				
	G　オーケストラの音楽 【知識及び技能】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】オーケストラの様々な楽器の音色や響きによる表現上の効果と、主題の展開や再現などの音楽の構造との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。	◆交響曲の仕組み ◎交響曲第40番ト短調K.550 ◆モーツァルトと交響曲 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末				○	【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 オーケストラの様々な楽器の音色や響きによる表現上の効果と、主題の展開や再現などの音楽の構造との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	H　ヴォイス・アンサンブル 【知識及び技能】曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受する。 【学びに向かう力、人間性等】日本語の言葉の特性を捉えながら自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫することに関心をもつ。	○「ほたるこい」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○		○		【知識及び技能】 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け歌唱で表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】日本語の言葉の特性を捉えながら自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫することに関心をもっている。	○	○	○	4
後期	I　三味線 【知識及び技能】曲想と楽器の音色や奏法との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　個性豊かに器楽表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】日本の楽器の奏法を学び、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組む。	◆和楽器のしらべ 口三味線「松の緑」 ◆日本音楽の流れ ◆音楽史と史実 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末		○		○	【知識及び技能】 曲想と楽器の音色や奏法との関わり、伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 個性豊かに器楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の楽器の奏法を学び、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	J　ドイツ歌曲 【知識及び技能】曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受する。 【学びに向かう力、人間性等】ドイツ語の言葉の特性を捉えながら自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫することに関心をもつ。	○「歌の翼に」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け歌唱で表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ドイツ語の言葉の特性を捉えながら自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫することに関心をもっている。	○	○	○	4
	K　オペラ、ミュージカル 【知識及び技能】曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり、他の芸術との関わりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組む。	◎「トゥーランドット」 ○「Nessun dorma」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。	○	○	○	4
	L　混声合唱 【知識及び技能】他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】曲想が作品の作られた背景や作曲者の思いによってもたらされていることを理解しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することに関心をもつ。	混声三部合唱 ○「たからもの」 ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想が作品の作られた背景や作曲者の思いによってもたらされていることを理解しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することに関心をもっている。	○	○	○	8
	M　名曲プレゼンテーション 【知識及び技能】他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表現する。 【思考力、判断力、表現力等】音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考える。 【学びに向かう力、人間性等】曲想が作品の作られた背景や作曲者の思いによってもたらされていることを理解しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することに関心をもつ。	◆名曲プレゼンテーション～演奏家と楽器が生み出す音楽の魅力～ ・知識理解教材（自作プリント等）［紹介文、鑑賞ノート］ ・一人１台端末				○	【知識及び技能】 他者との調和を意識して歌う技能を身に付け、歌唱で表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えている。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想が作品の作られた背景や作曲者の思いによってもたらされていることを理解しながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することに関心をもっている。	○	○	○	4

	N　世界の音楽 【知識及び技能】言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり及びそれらの関わりによって生み出される表現上の効果について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】自分や社会にとっての音楽の意味や価値、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴く。 【学びに向かう力、人間性等】世界の諸民族の声の音楽から音楽表現の多様性を捉えることや、固有性、共通性を考えることに興味をもつ。	◆世界の声の音楽、楽器の音楽 ◎ジョージアの男性合唱 ◎ポリネシアのヒメネ ◎ドゥルパド ・知識理解教材（自作プリント等） ・一人１台端末	○			○	【知識及び技能】 言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり及びそれらの関わりによって生み出される表現上の効果について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分や社会にとっての音楽の意味や価値、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の諸民族の声の音楽から音楽表現の多様性を捉えることや、固有性、共通性を考えることに興味をもっている。	○	○	○	4 78

年間授業計画　新様式

東京都立世田谷泉　　高等学校　令和７年度　教科：　芸術・音楽　科目：　音楽演習

教　科：　芸術・音楽　　科　目：　音楽演習　　単位数：　2　単位

対象年次・講座：第2～4　年次　Ⅰ部：①　Ⅱ部：(②　Ⅲ部：(③④

教科担当者：　①田中　愛　②田中　愛　③田中　光　④田中　光　⑤　⑥

⑦　⑧　⑨　⑩　⑪　⑫

使用教科書：　（　副教材「高校生のための音楽研究ノート」　）

教科　芸術・音楽　の目標：

【知識及び技能】　音楽に関する専門的内容について理解し、表現するために必要な技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　音楽に関する専門的な知識や技能をもとに音楽の表現内容を解釈したり、表現意図をもって演奏できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、音楽文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。

科目　音楽演習　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
楽譜を見るにあたっての知識を身につけ、初めての曲でも読譜できるようにする。	楽典の基礎知識を元に応用できるようにし、キーボード演習に結びつけられるようにする。	自ら読譜をして演奏を楽しむことにより、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A　オリエンテーション 音名、音取り、リズム打ち キーボード基礎	・日本音名、英音名、ドイツ音名 ・音取り ・拍子の種類、リズム打ち ・キーボードの音の位置と基礎練習 ※高校生のための音楽研究ノート、プリント使用	【知識・技能】 ・音名について理解している。 ・拍子の種類について理解し、リズムを打つことができる。 ・キーボードを正しい姿勢で弾いている ・キーボードと音名の位置関係を理解している。 【思考・判断・表現】 ・楽譜から音名を読み取れる。 ・臨時記号をつけた場合にも応用できる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・説明を聞いた上で、自分で問題に取り組もうをしている。 ・意欲をもって練習に取り組んでいる。	○	○	○	14
	B　半音・全音、音取り、 音符・休符、リズム打ち キーボード基礎	・半音と全音の区別 ・音取り ・音符と休符の長さ ・リズム打ち ・キーボードの基礎練習 ※高校生のための音楽研究ノート、プリント使用	【知識・技能】 ・半音と全音の違いについて理解している。 ・音符と休符の長さを理解して、リズム打ちをしている。 ・指の使い方に注意しながら、練習している。 【思考・判断・表現】 ・音符や休符を見て、リズム打ちができる。 ・ハンドサインを見てある程度音の高さがわかる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・説明を聞いた上で、自分で問題に取り組もうをしている。 ・意欲をもって練習に取り組んでいる。	○	○	○	12
	C　音程、音取り キーボード基礎	・音程の種類 ・聞き取り練習 ・キーボードの基礎練習 ※高校生のための音楽研究ノート、プリント使用	【知識・技能】 ・音程のしくみについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・音を聞き取って、音の高低の感覚をつかめる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・説明を聞いた上で、自分で問題に取り組もうをしている。 ・意欲をもって練習に取り組んでいる。	○	○	○	14
	D　音程、音取り、音階と調 キーボード応用	・音程の種類 ・聞き取り練習 ・音階のしくみと種類 ・調と調号 ・キーボードでの音階練習 応用練習 ※高校生のための音楽研究ノート、プリント使用	【知識・技能】 ・音程のしくみについて理解している。 ・音階のしくみについて知り、調との関係についても理解している。 【思考・判断・表現】 ・臨時記号のついて音程についても自分で考えて音程がわかる。 ・ハ長調の音階を他の調にも応用できる 【主体的に学習に取り組む態度】 ・説明を聞いた上で、自分で問題に取り組もうをしている。 ・意欲をもって練習に取り組んでいる。	○	○	○	14
	E　コードネーム キーボード応用	・コード、和音のしくみ ・コードのキーボードへの応用 ・キーボード応用練習 ※高校生のための音楽研究ノート、プリント使用	【知識・技能】 ・コード、和音のしくみを理解している 【思考・判断・表現】 ・キーボードでコードを考えながら弾こうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	14

後期			【[illegible]】 ・説明を聞いた上で、自分で問題に取り組もうをしている。 ・意欲をもって練習に取り組んでいる。 ・自分でコードを探りながら演奏しようとしている。				
	F　アレンジ・創作、まとめ キーボード応用	・アレンジ・創作のポイント ・コードつけ ・キーボード応用練習 ※高校生のための音楽研究ノート、プリント使用	【知識・技能】 ・アレンジや創作のポイントをおさえている。 【思考・判断・表現】 ・アレンジのポイントをつかみながら、創作しようとしている。 ・コードの響きの特徴をつかんでいる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・説明を聞いた上で、自分で問題に取り組もうをしている。 ・意欲をもって練習に取り組んでいる。	○	○	○	10
							合計 78

年間授業計画　新様式

東京都立世田谷泉　　高等学校　令和７年度　教科：　芸術・音楽　科目：　歌唱

教　科：　芸術・音楽　　科　目：　歌唱　　単位数：　2　単位

対象年次・講座：第1～４　　年次 ①　②

教科担当者：　①田中　光　　②田中　光

使用教科書：　（　なし　　）

教科　芸術・音楽　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】　生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目　歌唱　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
【知】曲想と音楽の構造や歌詞との関わり、言葉の特性と曲朱に応じた発声との関わりについて理解している。 【技】姿勢や呼吸などの身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表現している。	音色、リズム、速度、旋律、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもっている。	言葉の特性や居|九にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
前期	A オリエンテーション、日本の歌① 【知識及び技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解する。身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて考える。【学びに向かう力、人間性等】音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに関心をもつ。	◆姿勢や呼吸などの身体の使い方を知る。 ◆自分の声と発声のしくみを知る。 ◆読譜、視唱。 ◆日本語の抑揚や間、語感、歌詞としてのまとまりが旋律の流れやフレーズにどのように表されているかについて。 「コールユーブンゲン」「コンコーネ」「花は咲く」「花」「荒城の月」ジブリ作品の楽曲、等	○			○	【知識及び技能】様々な表現形態による歌唱表現の特徴について理解する。身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付けている。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて考えている。【学びに向かう力、人間性等】音楽を幅広く様々な視点から捉えようとすることに関心をもっている。	○	○	○	20
	B ヨーロッパの歌①[イタリア] 【知識及び技能】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解する。曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表現する。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもつ。【学びに向かう力、人間性等】イタリア語の言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心をもつ。	◆イタリア語の言葉の特性と旋律やリズム、曲の構成などとの関わりについて。 ◆言葉の抑揚や言語のもつ質感。	○			○	【知識及び技能】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表現している。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもっている。【学びに向かう力、人間性等】イタリア語の言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心をもっている。	○	○	○	16
	C ヨーロッパの歌②[ドイツ・フランス] 【知識及び技能】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解する。曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表現する。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもつ。【学びに向かう力、人間性等】ドイツ語やフランス語の言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心をもつ。	◆ドイツ語やフランス語の言葉の特性と旋律やリズム、曲の構成などとの関わりについて。 ◆アクセントや子音・母音の扱い、語感の違い。 ◆言葉の抑揚や言語のもつ質感。	○			○	【知識及び技能】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて理解している。曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付け、歌唱で表現している。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて思いや意図をもっている。【学びに向かう力、人間性等】ドイツ語やフランス語の言葉の特性や曲にふさわしい発声で表情豊かに歌うことに関心をもっている。	○	○	○	12
後期	F映画音楽・ミュージカル 【知識及び技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解する。身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて考える。【学びに向かう力、人間性等】オペラという総合芸術において物語と音楽がどのような表現上の効果をもたらしているか、音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかに関心をもつ。	◆総合芸術における音楽の魅力。 ◆物語と音楽が関わり合いながらどのような表現上の効果をもたらしているか。 ◆音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかの考察。	○			○	【知識及び技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解している。身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付けている。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて考えている。【学びに向かう力、人間性等】オペラという総合芸術において物語と音楽がどのような表現上の効果をもたらしているか、音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかに関心をもっている。	○	○	○	14
	C オペラ 【知識及び技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解する。身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて考える。【学びに向かう力、人間性等】オペラという総合芸術において物語と音楽がどのような表現上の効果をもたらしているか、音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかに関心をもつ。	◆総合芸術における音楽の魅力。 ◆物語と音楽が関わり合いながらどのような表現上の効果をもたらしているか。 ◆音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかの考察。	○			○	【知識及び技能】音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解している。身体の使い方、曲にふさわしい発声、言葉の発音などの技能を身に付けている。【思考力、判断力、表現力等】自己のイメージをもってどのように歌うかについて考えている。【学びに向かう力、人間性等】オペラという総合芸術において物語と音楽がどのような表現上の効果をもたらしているか、音楽と他の文化が互いにどのように影響をし合って発展してきたかに関心をもっている。	○	○	○	16 合計 78